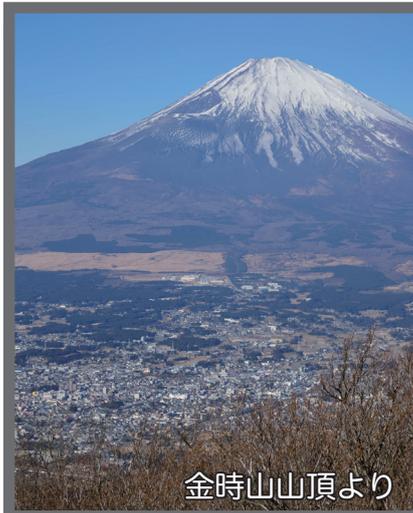


# 清友

No. 64

2014年12月



金時山山頂より

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ4F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



## 自公で3分の2を突破

12月14日行われた衆院選挙の結果、自民党290議席・自公で325議席となり、再可決可能な3分の2を超えました。

悪知恵だけは長けた安倍とその取り巻きは、アベノミクスの化けの皮がはがれないうちに、「大義なき選挙」の奇襲を仕掛け、マスコミに選挙報道の自粛を迫るなどの争点

隠しを行って、自民党圧勝劇を演出しました。史上最低の投票率が、今回の選挙の特徴を如実に示しています。

## 安倍独裁政治の招来

「アベノミクスで生活向上」は絵空事です。実は既に昨年秋から景気は後退しており、実質賃金は下がり続け、正規雇用者は減り続けています。アベノミクスは、一部の大企

# 安倍の暴走を止めろ! 闘い続け抑止力を発揮しよう

業のみを優遇し、中小零細企業や労働者国民へツケを回す構造に、その本質があります。

しかし、選挙結果を受けて安倍政権は4年間の白紙委任を受けたと言わんばかりの政策を進めるでしょう。アメリカの手下になって戦争をする国、労基法や派遣法を改悪して資本家優位の国、年金改悪や医療・介護の国民負担増の国へ突き進み、憲法改正も視野に入れると思います。

## NOの声を上げ続けよう

そうさせるわけにはいきません。「戦争NO!」「原発再稼働NO!」「人権を守れ!」の声を上げ続けることが、政府に対する抑止力になります。退職者会は、安倍政権を打倒するまで果敢に闘い続けていきたいと考えます。

# 清友会旅行

## さわやか信州満喫の旅



善光寺山門前にて

今年の親睦旅行は「さわやか信州・歴史と文化を訪ねる旅」。11月4日から6日の2泊3日で行ってきました。参加

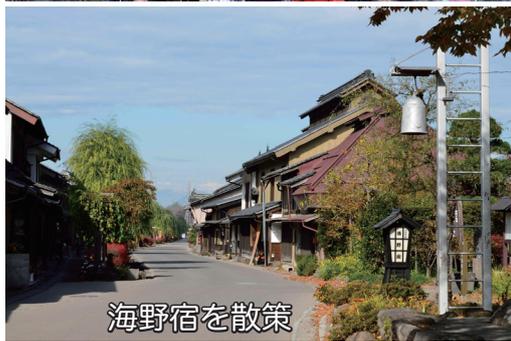
は例年より少なく22名でした。生島足島神社、北向観音と

善光寺、ぴんころ地蔵参拝で健康も福も引き寄せ、一茶館見学、小布施（オプシヨンで北斎館）と海野宿散策で、歴史と文化にふれました。

今年、長年つきあってきた旅行社のコスモが倒産し、新旅行社が参入するという異



北向観音堂にて



海野宿を散策



恒例になった女性参加者による合唱

らしさが特筆もので、帰りの車窓から観た妙義山の紅葉はまさに絵のようでした。

例の事態でしたが、例年同様、仲間うちだけのゆったりとした日程の旅を楽しみました。勿論、夜はカラオケ大会。自慢のノドを次々と披露、最後は恒例の女性による大合唱で閉めました。

今年の旅行は紅葉のすばらしい景色が、帰りの車窓から観た妙義山の紅葉はまさに絵のようでした。妥結内容は、①勧告に準じ

### 東京清掃 2014 賃金確定



東京清掃第三波総決起集会

東京清掃の賃金確定闘争は、23区当局が「区現業は国・民間に比べて賃金水準は高い」と執拗に主張したため難航しましたが、11月21日によりやく解決しました。

よく頑張ったといえます。退職者会は、現役世代の応援団として、東京清掃の決起集会を激励してきました。今後も、現役世代の応援を進めていきたいと思えます。

た給料表・一時金、②勧告に準じた地域手当2%増、本給減のあたりを受けて減額される退職手当は職務・職責ポイントのアップで対応（技能主任以上は影響額をほぼ回復）、③07賃金で9%削減を受けた際導入され、生涯昇給せず後輩に追い抜かれる矛盾も出る「切替調整号数」制度について、10年度以降の昇任・昇格者の在調措置により一定程度回復させることができるというものでした。厳しい状況の中でよく頑張ったといえます。

### 旅行代金が高騰気味

長距離バスの事故防止対策のため、料金体系はバス運転手の拘束時間と走行距離による算出方式に変更。円安と外国人観光客増に伴いホテル代が値上げ傾向。来年の旅行は、従来の金額設定では困難になりそうです。さてどうするか、検討することが必要です。

## 新春の集い

- 日時 1月31日(土)  
12時30分集合  
12時45分開催
- 場所 小石川後楽園  
涵徳亭(かんとくてい)
- 会費 3,000円  
※参加する方は1月10日までに連絡ください。

1月31日新春の集い

演芸鑑賞会3月5日

お花見は4月中旬

## 演芸を楽しむ会

- 出し物 国立演芸場3月上席
- 日時 3月5日(木)  
13時開演
- ※会費(弁当付)2,000円  
飲み物は各自用意ください。
- ※1月に参加募集します。

### ●新春の集い

1月31日の土曜日、12時45分から小石川後楽園「涵徳亭」で開催します。会費は3千円。出席の連絡は1月10日までにお願いします。

なお、小石川後楽園を散策する方は、入園料(65歳以上150円)を自己負担でお願いします。

### ●演芸を楽しむ会

今年も実施します。予定日は別記のとおりで、3月5日の席をおさえました。会費は弁当付2千円です。1月に募集しますのでお楽しみに。

## 第3回幹事会

衆院選推薦候補、お花見ウォーク検討案、会員近況報告実施案、動員費改訂、会計補正予算を確認

12月4日に開催した第3回幹事会で、前記の他、①衆院選推薦候補者、②お花見ウォーク検討案、③旅行と親睦行事アンケート実施構想、④会員近況報告実施案、⑤動員費の取扱い、⑥会計予算補正等を決定しました。

### ■お花見ウォーク

4月中旬に清水公園(野田市)のツツジを観に行こうと考えています。2月中には日程や場所を確定します。

### ■アンケート調査

「旅行と親睦・交流行事に関するアンケート」を実施してから3年経ちます。新しい会員も増えましたので、改めてアンケート調査を行います。設問内容等も工夫して3月には行いたいと考えています。

### ■近況報告集発行

今年も「近況報告集」を出します。①健康保持の秘訣、

②最近行った取組み、③今年の抱負、④その他、要望や自由意見を予定しています。1月に報告用紙を送りますので、ご協力ください。

### ■動員費の取扱い

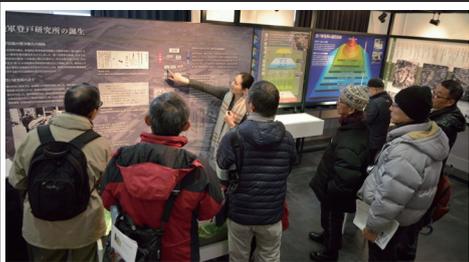
東京清掃からの交付金が引上げになり、各種集会等の動員費をきちんと出せる環境が整いました。財政状況を考慮の上、参加者が極力交通費を持ち出しにならないギリギリの線として、一律1500円にしました。夜間は2千円です。

### ■会計予算を補正

東京清掃の交付金36万円引上げを受けて、その配分内容を決めました。①動員の増加対策に10万円、②10周年記念事業費に10万円、③残る16万円は来年度の繰越金に回していこうという考え方です。



# 清掃退職者会の2014年



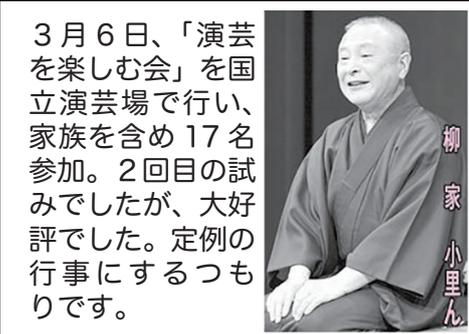
2月14日、明治大学登戸研究所資料館を見学しました。2.26事件を思わせるような大雪の中、10名参加。登戸研究所は戦争の恐ろしさと思かさを語り継ぐ貴重な戦争遺跡です。まさに特定秘密保護法の世界がそこにありました。



1月16日、東京清掃旗開き。恒例の鏡開きは北条・星野・西川元委員長と庄司事務局長、吉田委員長、当局側理事者により盛大に行われました。



1月25日、「新春の集い」を小石川後楽園涵徳亭で開催。昨年東京清掃より贈呈された「退職者会旗」を掲揚。やはり、旗があると引き締まります。新春クイズや自己紹介コーナーで盛り上がり、爆笑の中でお互いの元気を分かち合いました。



3月6日、「演芸を楽しむ会」を国立演芸場で行い、家族を含め17名参加。2回目の試みでしたが、大好評でした。定例の行事にするつもりです。



3月14日、東京清掃主催の退職者送別会。準備期間が短かったためか参加者は少なく残念でしたが、各退職者の思い出をじっくり聞けて、楽しい会になりました。



浜離宮庭園・汐入りの池にて

4月8日、恒例のお花見ウォーク。今年はいくつかの庭園・浜離宮庭園散策、隅田川クルーズと盛り沢山。参加者は家族を含め25名。二つの庭園では咲き誇る八重桜と陽気に恵まれ、隅田川からながめるスカイツリーに感激。まさに春を満喫した一日でした。



中央メーデー

4月26日の中央メーデーは例年同様代表参加とし、5月1日の日比谷メーデー中心に取り組みました。参加者は年々増え、過去最大の22名に。東京清掃本部・女性部・青年部と一緒にの梯団で隊列を組み、元気にデモ行進しました。



日比谷メーデー



5月31日、今年も東京清掃ボウリング大会に参加。「でき過ぎ」なほど好調で大健闘しました。



新役員紹介

5月22日に第7回定期総会を開催。社会的運動の推進と組織拡大を目指すことを確認しました。会員拡大運動を強力に導いてきた北条会長が勇退。堀田新会長体制になりました。総会後は和気あいあいの懇親会。



勇退した北条前会長

今年も東京清掃との連携強化



9月28日、東京清掃定期大会で堀田会長挨拶



11月18日、賃金確定第三波総決起集会(庄司事務局長が激励)  
10月24日、賃金確定第一波総決起集会(戸枝会計が激励)



9月14日地公退高齢者集会、9月15日全国高齢者集会の高齢者連続行動に参加。残暑の中、銀座デモを買徹しました。



10月7日、「介護保険制度改正で私たちの暮しはどうか？」をテーマに学習会を開催しました。学習で疲れた頭を癒すのはやっぱり懇親会ですね。



傘をさして閘門の水門を通過  
今年も脱原発の流れを止めないための行動が多数生まれ、退職者会も一翼を担いました。



日本橋船着場にて  
10月20日にフィールドワーク。日本橋川・神田川・小名木川をチャーター船でクルーズ。日本橋川と神田川には現・元の清掃施設が点在しており清掃事業の歴史を懐かしむこともできました。圧巻は東京のパナマ運河・扇橋閘門。江戸・東京の歴史を存分に楽しんだ小さな船の旅は、参加者から絶賛でした。



全日市民の立場を活かして、各種集会・行動に積極的に関わりました。



今年の親睦旅行は11月4日～6日の「南さわか信州～歴史と文化を訪ねる旅」。参加者は22名と少なく残念でしたが、善光寺と北向観音両参り、一茶館見学や小布施・海野宿散策など、紅葉真っ盛りの北信州を楽しみました。もちろん、恒例のカラオケ大会も大いに盛り上がりました。

# 都庁退第12回定期総会 戸張副会長が議長で総会を進行



11月19日、新宿NSビルで、都庁退第12回定期総会が開催されました。総会議長に戸張副会長が選出され、総会の進行役を務めました。

岡田会長は、「沖縄知事選の

勝利は、沖縄県民が辺野古新基地建設反対に大同団結した成果だ。来る衆院選では安倍内閣の悪政を止めるため、自治退と共に取組む。」と挨拶しました。

確立した活動方針は、年金・医療・介護保険、組織拡大等の取組みや社会的運動を、自治退都本部・都退協・地公退とともに進めるといふものです。私たちも都庁退の取組みに最大限参加していきたいと思えます。(庄司)

## 自治退全国総会に参加して

11月13日と14日、リーガロイヤルホテル広島で全日本自治体退職者会第43回定期総会が開催され、代議員として参加しました。

福田利久会長は、「安倍政権は戦争のできる国をつくろうとしている。この広島の地に原爆が投下されて70年。これを節目に断じて戦争を許してはならない。また、看過できないことは労働者の格差拡大。

非正規の労働条件大幅改善が必要だ。人権無視、憲法軽視、民主主義をないがしろにする安倍政権を追い込み、高齢者が大切にされる社会を目指そう」と挨拶しました。

総会の議論は紙面の都合で報告を割愛しますが、会長挨拶に集約されるものでした。

なお、今総会で福田会長(横浜市従退)が勇退し、吉沢弘久さん(自治労六番町退)が新会長に就任しました。(柳)

## 退職者会活動日誌

\*10月7日の第2回幹事会以降12月4日の第3回幹事会までの10月7日、中西自治退事務局次長講師により「改正介護保険制度で暮らしはどうなる？」をテーマに学習交流会。19名

参加。▼同日、自治退都本部幹事会が開催され小林事務局次長(幹事)が参加。総会議案等を検討。▼10月8日、集团的自衛権行使反対大集会が日比谷野音で開催され4名参加。▼10月16日、親睦旅行打合せ。部屋割り・バス席・宴席・アンケート等決定。▼10月17日、戦争への道をゆるさない東京集会が日比谷公会堂で開催され7名参加。▼10月20日、神田川・日本橋川・小名木川クルーズ。25名参加。大好評でした。▼10月22日、自治退都本部定期総会が調布市文化会館で開催され、堀田会長、戸張副会長、庄司事務局長が参加。▼10月26日、団結まつりが亀戸中央公園A地区で開催され5名参加。▼10月29日、都庁退役員会が都庁で開催され庄司事務局長(幹事)が参加。総会議案等を検討。▼10月31日、狭山事件の再審を求める市民集会が日比谷野外音楽堂で開催され、6名参加。▼11月4日、6日の2泊3日で親睦旅行、さわやか信州・歴史

と文化を訪ねる旅。戸倉上山田温泉・ホテル清風園に連泊。22名参加。▼11月10日の第2回企画部会で、フィールドワーク総括、演芸を楽しむ会、お花見ウォークを検討。▼11月11日、戦争させない・9条壊すな大行動が国会周辺で行われ10名参加。▼11月13日、14日、自治退中央本部定期総会が広島市で開催され柳副会長が参加。▼東京清掃賃金確定闘争を応援。10月24日第一波総決起集会は戸枝会計、11月5日第三地連決起集会は古口幹事、11月7日第二地連決起集会は庄司事務局長、11月11日第五地連決起集会は戸張副会長と植草幹事、11月12日第四地連決起集会は戸枝会計、11月18日第三波総決起集会は庄司事務局長と戸枝会計が参加し激励。▼11月19日、都庁退定期総会が新宿NSビルで開催され、戸張副会長、渡辺幹事、吉田幹事、植草幹事、庄司事務局長が参加。▼11月27日に第7回三役会。当面の活動計画等を検討。三役全員出席。▼12月4日、第8回三役会で幹事会議案を検討。同日、第3回幹事会。幹事11名出席。▼事務局会議・事務業務は9回。行事企画、機関紙・定例連絡等送付、旅行会とクルーズの準備等。



# 戦争する国絶対反対！ 9条壊すな！ 国会包囲超りの大コール



約7人が国会議事堂を取り囲んで「安倍政権にNO！」。11月11日、「戦争をさせない千人委員会」と「解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会」主催の「戦争させない・9条壊すな！総がかり国会包囲行動」が行われました。国会をぎっしり取り囲んだ参加者は、「集団的自衛権行使容認、今すぐ撤回！」「戦争する国、絶対反対！」「9条壊すな！」の同時コールを行いました。怒りのコールは、戦争反対だけではなく、原発・辺野古新基地・TPP・労働者派遣法・秘密保護法など、安倍政権が暴走するあらゆる分

野へ向けられました。「もう安倍は、ゴメンだ」。その声はいつしか「安倍はやめろ！」になり、大きく響きわたりました。この日、夜の行動でしたが、退職者会としても力を入れて取り組み、実に10名もの会員に参加していただきました。昨年12月の秘密保護法強行採決、今年7月の集団的自衛権行使容認閣議決定と、重大な事態が起こるたびに、国会前で何度も行動が行われました。来年は、集団的自衛権行使容認を实体化する「日米防衛ガイドラインや戦争関連法案制定」が焦点になります。あきらめずに闘いましょう。

## 秘密保護法を 施行するな！



12月10日の秘密保護法施行日を前に、6日、日比谷野音で「秘密保護法施行するな！大集会」が開かれました。ゲストの

学習院大学大学院教授青井未帆さんは、「私たちが声を上げることが抑止力になる」と、声を上げ続けることの重要性を強調しました。若い世代を代表して「特定秘密法に反対する学生有志の会」は「若者は声を出さなきゃだめだ。自分で考え、自分の言葉で語ることが必要。」と呼びかけ、若者にも闘いが広がっていることをアピールしました。秘密保護法は施行されませんが、廃案まであきらめず闘っていきましょう。

## 涙あり笑あり感動あり がんばれメトロレディー！



11月22日、田町交通ビルで「がんばれメトロレディー！非正規大集会」が開催されました。東京メトロの売店で働く非正規労働者（自称メト

も賃金は半分以下、退職金もなく、社内報すら配布されない差別に抗して、異議を訴えて労組をつくり、非正規差別撤廃訴訟を起こしています。非正規の闘争の最先端に立つ彼女たちの闘いは「涙あり、笑あり」。「非正規だからって、あきらめないぞー！」の一斉コールは感動ものでした。非正規の闘い支援は急務です。

# 安心総合共済

加入の相談は退職者会へ

## 4つの基本補償



外出中のケガ

### ① 障害事故

日常生活における偶然な外来の事故によりケガをした場合



犬の散歩中に誤って他人にケガをさせてしまった。

### ② 賠償事故

日常生活における法律上の賠償事故（同居の家族も補償）



ゴルフプレー中に木にぶつけてクラブが折れた。

### ③ 携行品損害

住宅外で被保険者所有の携行品が偶然な事故で損傷した場合



デジタルカメラを人から借りて、旅行に行き、その旅先で落として壊してしまった。

### ④ 受託品賠償責任

他人からの預かり品やレンタル用品などに対する賠償事故が対象

「安心総合共済」は、全日本自治体退職者会が取り扱う会員向けの損害保険です。「安心総合共済」の補償対象は、①交通事故を含むケガをしたときなどの「傷害事故」、②他の方にケガを負わせたり、器物を損傷したときなどの法律上の「賠償事故」、③外出時における身の回り品の損害等の「携行品損害」、④個人賠償では補償されない預かり品の賠償責任です。ゴルフ関連のオプションもあり、旅行保険やゴルフ保

険の要素も併せ持っています。また、70歳の年齢制限がついていますが「がん補償」もオプションでついています。①緊急医療相談、②医療機関案内、③予約制専門医相談の「メディカルアシスト」も便利なサービスです。「安心総合共済」は、団体割引で最高レベルの3割引が適用されており、会員の年齢構成を考慮すれば、掛金も安く、加入にあたり年齢制限がなく、医師の審査も不要（がん補償を除く）などのメリット

トがあります。新規加入を希望する方は、「安心総合共済リーフレット」の「資料請求ハガキ」に必要な事項を記入の上投函してください。自治労サービスより加入に必要な書類が送られます。「安心総合共済」は9月末まで加入可能なので、他の保険から切替える場合も安心です。加入については是非検討してください。加入に関する問合せは清掃退職者会へ。

## 加入者の声 (Aさん)

歳をとるとちょっとしたことでケガをし、意外に長引くことがある。歩行中に足を取られて転倒し、右膝を捻挫。大したことはないと思っていたが、なかなか直らず、結局30日間も通院。保険を請求すると6万円支給。通院1日目からの補償はメリットだと思った。保険請求も簡単だった。

## 加入者の声 (Bさん)

公園で写真撮影中、誤って三脚を倒してしまい、カメラと望遠レンズを大破。メーカーへ修理に出したところ、部品を全取っ替えする必要があるとの見積もり。金額も目をむくほどでした。しかし、保険請求したところ、免責分5千円を除く全額補償で大助かり。保険に入っていて良かった。

## 加入者の声 (Cさん)

同居中の孫が公園で自転車の練習中転倒し、砂場で遊んでいた幼児の頭に切り傷を負わせた。軽傷とは思ったが念のため通院してもらい、治療費を支払った。保険の対象になると聞いていたので安心して対応できた。保険は精神的な安心にもつながると思った。